



石堤っ子

高岡市立石堤小学校

NO. 6

平成28年10月27日

とても成長しました！

学習発表会、連合音楽会が無事に終了しました。子供たちは、それらへ向けての取組の中でとても成長しました。一人一人の子供がゴールをしっかりと見定め、今の自分、これからの自分を考えて「もっとよい自分になりたい」と向上心をもって頑張った結果だと思えます。

大きな声で台詞を言うこと、大きな動作で分かり易く演じること、台詞を言わないときにも演技すること、口の開け方に気を付けて歌うこと、歌うときの姿勢に気を付けること等々、一人一人が頑張り、みんなの頑張りが結集したときに大きな力になることも学ぶことができました。



来月は、持久走大会が計画されています。子供たちは、さわやかタイムや体育の時間に練習を積み重ねています。練習を重ねるうちに初めはとても呼吸が辛かったのに、同じスピードで走っても辛さが少なくなっていることを感じています。以前の自分と比べて伸びている最中の自分を実感しているところです。自分の伸びを実感できたとき、それが自信になります。結果も大切ですが、取り組む過程がとても大切です。ご家庭でも、話を聞いてあげてください。そして、その伸びを認めてあげてください。きっと子供たちの大きな力になります。

大きな行事を終えて、子供たちはとても成長しました。今後も前の自分より伸びた自分に気付くことができるように支援していきたいと思えます。

ちょっといい話！

下校時の玄関で見かけたことです。先に来た子供が、少し遅れた子供の外履きを下足箱から取り出して並べていました「〇〇ちゃん、くつ！」「うん、ありがとう」たったこれだけのことですが…



次に来る人のことを考えている子供。大げさではなく、ありがとうと言える子供。とってもほのぼのした気持ちにさせられました。

「いい顔・いい声・いい心」が普段の生活の中にも出てきていることがとても嬉しかったです。

NEW! サッカーゴール



グラウンドに新しいサッカーゴールが設置されました。実は、M先生の手作りです！子供たちが楽々と移動できる重さです。

体育の授業・休み時間に大活躍しています。

(対になるもう一つのゴールは学習発表会の時、十六地蔵を支える台になっていました…)

地域の方々と一緒に

白寿会のみなさんと（さつまいも苗植え・除草・収穫）



J A・いしつみ農産のみなさんと
（田植え・稲刈り）



交通安全協会のみなさんと
（交通安全人波作戦）



安全パトロール隊のみなさんと
（対面式・日々の見守り）



社会福祉協議会のみなさんと
（ふれあいサロン）



4月からこれまでの地域の皆様との活動を振り返ってみました。子供は「家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」と言われます。石堤では、子供を磨く活動が充実していることを改めて感じます。写真で紹介したもの以外に新生苑訪問、獅子舞、一人暮らしのお年寄り宅訪問等の活動もあります。また、児童クラブでは様々な企画で子供たちの世話をいただいています。それぞれが学校で学んだことを生かすとともに、地域との繋がりを実感できる大切な活動になっています。

10月30日（日）には、「新生苑祭」に参加します。これからの共生社会の担い手となる子供たちにとって、地元の福祉施設やそこで生活する方に対する理解を深めるよい機会になると思います。ステージ発表が終わった後、できれば御家族で新生苑祭の様子をご覧になっていただければと思います。

この後も地域の皆様のお世話になる活動がいくつもあります。ふれあいサロン、ものづくりデザイン科の門松作りや藁亀作りの指導、児童クラブのリンゴ狩りや左義長等々。

地域の皆様との関わりの中で石堤が大好きな子供を育てていきたいと思っています。

本の紹介！

『ロウソクの科学』マイケル・ファラデー[著](KADOKAWA、岩波書店)

『空気の発見』三宅泰雄[著](KADOKAWA)

『生きものの歴史』八杉龍一[著](光文社) ※絶版



先頃ノーベル生理学・医学賞の受賞が決まった大隅良典東工大名誉教授がお兄さんから貰った本のうち、特に影響を受けた3冊だそうです。どれも子供でも読みやすい平易な書籍です。読書の秋にお子さんと読んでみてはいかがでしょうか。

学習発表会の午後の池田紅子先生の実験もそうでしたが、「当たり前」と思えることの中に実は不思議なことがいっぱいあります。そんな見方を広げるきっかけになるのではないのでしょうか。